

新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会（第1回）
議事要録

日時 平成22年4月19日（月）午後7時～午後9時

場所 クリーンセンター3F 見学者ホール

出席 小澤紀美子委員（会長）、水谷俊博委員（副会長）、高橋豊委員、村井寿夫委員、藻谷征子委員、塩澤誠一郎委員、木村文委員、石黒愛子委員、千綿澄子委員、島森和子委員、高石優委員、飯村雅洋委員、山崎君枝委員、平田昭虎委員、岡田敬一委員、事務局（木村浩クリーンセンター長、和地稔課長補佐他）、コンサルタント（株式会社日建設計 高津敬俊主管他）、傍聴者2名

欠席 渡部敏夫委員

1. 広島中工場視察報告

- ・事務局 事務局で用意した資料とは別に、副会長が用意した資料にて先に説明を行う。
- ・副会長 建築デザインに関する説明を私の用意した資料で行い、その後で事務局の用意した資料の説明を行う。広島市内における建物の位置づけと建築的・運営的にも外部へと開いていくことの2点がコンセプトであると考えている。

副会長より中工場の施設の説明。

- ・会長 参加した方からも意見、感想をいただきたい。また、この見学を施設・周辺整備協議会のコンセプト等をまとめていく際の参考にしていきたいとも考えている。忌憚のない意見、感想をお願いしたい。
- ・委員 非常に施設として大きいと感じた。環境への調和という観点から言うと、緑が少ないように感じられた。まさに工場というように感じた。
- ・委員 工業地帯に建っており、スケール感が武蔵野とは異なるだろうと感じた。武蔵野市で掲げている「街に溶け込む」という考え方と、中工場のように顕在化させるのとどちらがごみ問題を扱う上で良いのであろうか。現武蔵野クリーンセンターにおいて、プラットフォームでコンサートを実施したことがあった。外や中の見学できるところをいくらかきれいにしても、市民に受け入れられる施設とは必ずしも言えない。中工場において、緑が少ないとは感じたが、自然光などを採用し、働いている人にとって明るい環境ができていたのは良いと感じた。
- ・委員 美術館のような建物であると感じたが、自分の街にできるということになると違和感を感じる。立派な建物であるが、「広島2045プロジェクト」の一環で後世に残る建築物という意味では、どのような観点から後世に残したいのか理解が難しい。清掃工場の歴

史が記載されている展示を見て、歴史・位置づけがよく分かったのは良かった。協議会やお祭りなどについての質疑においては、住民がどこまで関わっているのか疑問に感じた。音も臭いもなく、武蔵野クリーンセンターの方が身近に感じられた。世田谷清掃工場など様々な工場を見学しているが、それぞれ見てもらう努力を行っており、そういった取り組みが必要なのだと改めて感じた。

・委員 音も臭いもなく、飴で作ったような素晴らしい施設だと感じたが、武蔵野にはより身近な施設がよいのではないかと思った。良い点、悪い点を捉えながら、武蔵野のクリーンセンターをよい方向に進めていけたらと思っている。

・委員 市民が入りやすいもの、行こうという気になれるものというのが、市民に焼却場を知ってもらううえでの一つの要素ではないかと思っている。ごみピットだけでなく、中を見学できて魅力ある形で誘導されて、子供たちなどに啓発できていけたら良いと思っている。見学の際には質問できなかったが、市民の声というのが建設する際にどれくらい入っているのかについて知れたら良かった。市民の声が入らず一方的なものであると、少し武蔵野とは違うのではないかと思う。

・会長 私が今度訪れる予定があるため、その際に確認する。

・委員 施設建設費が400億、武蔵野市の実績から判断すると運営費用が200億程度とすると、ごみを処理するのにかなりの負担が必要となる社会が作られている。資源化できるごみや土に返るものもごみとして扱うことにより、ごみの量が増加している。そういったものを資源化することを考慮すれば、あのような巨大な工場30年、40年後また更新されるという社会が恐ろしく感じられる。武蔵野市には、もっとシックな施設が望ましいと考えている。

・委員 緑町3丁目の方から朝窓を開けた際に煙突が見えるのが嫌だと言われ、煙突に注目して見学していた。武蔵野市にも他には無いような煙突ができたらいいと思っていた。どこも角形の煙突ばかりであるが、丸形のものがあったらいいのではないかと思っている。

・委員 煙突の高さが武蔵野と同程度ということであるが、武蔵野よりも低く感じた。また、焼却と灰溶融を通路で分離することによる機械としては無理があるのを感じた。住宅も遠いせいか地域との関わりを重視していると感じることはできなかった。武蔵野では建物を壊さなければ、炉の更新ができなかったが、広島では壊さずに炉が更新できるということであった。

・委員 外観はとてもきれいに感じたが、武蔵野は住宅地の中心にあり、中工場は埋立地ということで、環境としては少し異なると感じた。見学の展示、説明は大変分かりやすかったが、通路が全て壁になっており、外がガラス張りなのに比べ残念であった。武蔵野では違った形で検討したい。いろいろな施設を見学し、武蔵野のものに生かしていきたい。

・委員 新施設は煙突を強調しなくてもよい施設にしたいと考えている。

・委員 タクシーの運転手が清掃工場の場所を知らなかった。周囲の住民にとってプレッシャーの無い施設であると感じた。

・委員 工場として広報誌を出していないということであるが、環境報告書も無かったのか。

・委員 市の広報誌に記載することはあっても、独自の広報誌、報告書は発行していないということであった。住宅地も遠方にあることから、見たいという住民がいるか疑問である。協議会があるという表現ではなく、協議会を開くという表現であった。

・委員 中工場と武蔵野とは、環境や立地状況が全く異なっている。武蔵野とは財政状況も異なっており、同じ財政条件での建設は不可能であり、財政条件を整理した上での新施設という考えが重要である。

・委員 マイナスな面ばかりを指摘したが、建築家が設計を行うことでの建物の違いというのは参考になると考えている。下水処理場のプロジェクトに関わったことがあるが、プラント業者の設計というのは、「箱」を作るだけになってしまう。建築家など別の職能の人が参画することで階段の段差、手摺の高さなど違ったものになっていると感じられる。

・会長 ごみという負の資産を郊外に住民の参加も無いというのが、分かった。下水処理施設に携わった際に、ピオトープを作るなど子どもたちにも「見える化」を行い、メンテナンスにも住民が関わる形で進めた。煙突については、世田谷清掃工場は、煙突のデザインについて住民からの公募により決定した。性能は向上しているが、まちづくりとして、周辺施設も含めどのようにするのかということも議論していかなくてはならない。また、財政は厳しい中で、ごみは減量しなくてはならず、市民にもクリーンセンターを介して理解してもらうようにしなくてはならない。ごみ減量、公共施設、みどりといった魅力ある施設にしていなくてはならない。

・事務局 今回の中工場は、建築家がデザインした全国的にも数少ない施設であるが、そのまま武蔵野には全く考えていない。ただし、見学者ルートというのは非常に重要であり、その参考になればと考えている。煙突の高さについては、現施設と同じであるが、現施設は建物高さが20m、中工場は40mあり、煙突と建物の差の違いであると考えられる。また、内部通路が暗いというのは、建築家によるデザインとも考えられる。今後違う視点の見学も企画していきたいと考えている。

2.施設・周辺整備協議会、基本計画策定委員会の議論の進め方

・事務局 本日確認いただきたいものは、3点ある。策定委員会・協議会の役割分担、協議会としてのコンセプト、1年間のスケジュールの3点について確認いただきたい。まちづくり検討委員会の提言、市の基本的な考え方にに基づき、コンセプト案の策定を行った。

事務局よりコンセプト、協議会の役割、スケジュールの説明。

・会長 イメージとして点線で書かれているスケジュールを実線化していくのがこの協議会であると考えている。これは、我々の議論にかかっているものであり、基本的には、次

回の宿題となるが、追加すべき事項など皆さんのご意見を頂戴したい。

・委員 ここに集まっている委員の間においてもクリーンセンターの認識は異なると考えており、共通認識を持つべきだと考えている。そのためにも早急に工場見学を実施すべきである。また、可能であるならば、検討するエリアのタウンウォッチングなどもできればと思っている。5月16日に運営協議会でフェスティバルを実施するが、このような機会に組み込めるとよいかと思っている。

・委員 4月20日夜に水処理施設の見学会を実施する。見たことがない人にはおすすめである。見学会以外にも、協議会委員2名が携わっている都市マスタープランのヒアリングなどに出席し、発言していくことも重要である。

・事務局 明日の見学会は、処理の段階で発生する排ガスを洗浄した水をさらに処理して下水に流している。その排水処理施設について、明日は見学を企画している。19時より、2時間程度を予定しており、明日しか日程は設定していない。

・会長 我々としても勉強を進めながら、柔軟な発想でイメージを膨らませて生きたいと考えている。

・委員 提案があったタウンウォッチングについては、ぜひそのような機会を持てるとよいと考えている。都市マスタープランとの関係として、協議会で議論した内容を都市マスタープランに反映するという視点が必要であると考えている。都市マスタープランとの関係は、早めに整理する必要がある、対応を事務局にお願いしたい。

・委員 都市マスタープランにおける私の担当地区は、緑町1,2,3丁目、北町3,4,5丁目、コミュニティセンターで言うと緑町、けやきコミュニティセンターである。そのエリアにおけるウォッチングは、数回行い、地域の課題の議論を行い、現在では大きな課題を3つ掲げている。それまではクリーンセンターの記述が無かった。記載してしまえば、今後モクリーンセンターがあるということにつながり、難しい話である。市道41号線、防災拠点など重要な話につながる可能性がある。

・会長 授業の無いときには、積極的に参加していきたい。5月16日の「むさしのエコフェスタ」というのはどのようなものか。

・委員 5月16日(日)の午前10時半から午後2時まで、クリーンセンターで開催する。また、「クリーン武蔵野を推進する会」によるフリーマーケットも開催される。施設見学会も実施の予定である。環境展示などもあるため、勉強していただく良い機会になると考えている。

・会長 次回は、5月17日であるため、イメージを高めながら参加いただきたい。委員より配布のあった資料についても説明いただきたい。

・委員 運営協議会だよりは、ここの運営協議会で発行しているものである。建て替え等について、周辺三団体に配布している。パークタウンの広報誌については、パブリックコメント、要望書など団地の皆さまに伝えなければならない内容を記載している。

・会長 運営協議会だよりも読んでいただき、次回までにイメージを膨らませていただけ

ればと思っている。

・委員 我々のパブリックコメントについても説明させていただきたい。「市の基本的な考え方(案)」に対してのパブリックコメントを記載している。この敷地にクリーンセンターができるということを一から考え直すという視点で考えている。「建ってよかったクリーンセンター」になるためには、住民が誇れるものである必要がある。そのためにも周辺だけでなく、市全体にとって有益な施設であり、全国・世界に発信できるようなものであるべきである。ものすごい施設ではなく、竣工後に市民が良いことをしたと思えるような施設であり、単に焼却場を受け入れたとならないようにしたい。この場所における付加価値が何であるのか検討するのが我々の役目でないかと考えている。また、ごみ減量に向けて市民の理解を高めることも重要であると考えている。最終的な評価についても提案している。3丁目のワガママとして出しているのではなく、それなりに武蔵野市全体のことを考え提言している。

・会長 負の遺産という部分もあるが、やはり我々の財産である。ごみは処理しなくてはならないわけで、そこをまちづくりの拠点とし、吉祥寺だけではないということを広めていきたい。良いものに付加価値をどのように付けていくか議論を行っていきたい。極端な考え方言えば、フンデルト・バッサーが設計したようなごみ処理場もあり、元々の彼の思想と建物、周辺について次回副会長より紹介させていただきたい。コンセプトを決める段階であり、デザインコードまで議論することはできないが、「緑」ということに象徴されているように思われる。パブリックコメントの整理としては、次回までに読んでくるということか。

・事務局 次回の予告になるが、パブリックコメントは、「市の基本的な考え方」策定時に市民の方々よりいただいたコメントのうち、まちづくりに関するものを抜粋したものである。こういった形で市として回答可能な箇所については、回答している。また、皆さまから提案などあれば、事前に事務局にいただければと思っている。コンセプトについてもご意見をいただければと思っている。工場見学やタウンウォッチングについては、考えていきたい。工場見学について、一人でも対応し、施設内全てを見学いただけるよう考えている。次回は検討エリアついて実施したいと考えている。出席いただいている委員のエリア全てを検討するとなると、クリーンセンターの範疇を超えてしまうため、連携を取れるもの、実際の整備とはどういったものがあるのかを検討する。デザインについてもこちらでも資料を準備する。次回5月17日よろしくお願いたします。

・委員 皆で多様な視点を持って歩くことにより、普段気づかなかったことに気づくということもあるため、タウンウォッチングについてはぜひ実現したいと考えている。

・委員 以前に都市マスタープランのために実施したが、とても面白かった。

・副会長 タイミングが合えば学生も参加させたいと考えている。

・会長 都合ができる限り合うように2回ほど開催してもよいかと思われる。忙しいとは思いますが、できる限り現状を知り、ビジョンを共有していければと思っている。

・事務局 次回は5月17日(月)19:00からでお願いしたい。工場見学はいつでも案内できる。タウンウォッチングについては日程を調整のうえ、お知らせしたい。

閉会